



かけこ通信

令和7年度 第1号
令和7年4月16日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校発行(文責:小川)

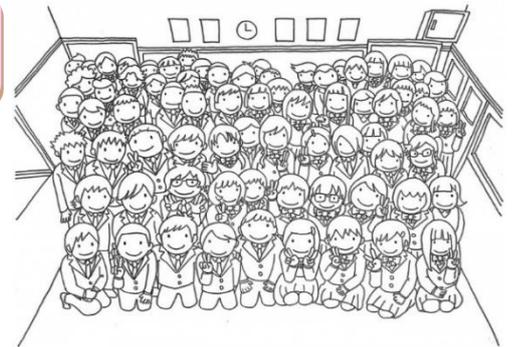
春爛漫のカケコー ～4月6日の様子～

今年の桜もようやく満開です。

4月8日(火)は令和7年度の1学期始業式、10日(木)は入学式です。これで生徒たちを迎える準備が整いました。

全校生徒がお揃いの新しい制服に身を包んで登校してきます。

(イラストは美術の水津先生によるもの)



きちんと『受信』することが成績向上につながる ～始業式～

令和7年4月8日(火)、令和7年度の着任式及び1学期始業式を行いました。



今年度は校長先生をはじめ、新たに5名の教職員をお迎えし新体制がスタートしました。着任者一人ひとりから生徒たちへ向けて挨拶とメッセージが送られましたが、皆が顔を上げ、笑顔を見せたりうなずいたり、時折笑い声も聞けたりしました。

始業式では、その生徒たちの様子を見られた校長先生から、まず「リアクションがすてきた!」とお褒めの言葉をいただき、「分校はサイズ感・距離感が良く、これが逆に時代を先取りしている」とカケコーの印象をお話いただきました。

「新年度の始めは切り替えのチャンスである」ことに加えて「成績が伸びる秘策」について、「先生から発信する普通の授業を生徒たち皆さんはしっかりと受信できていますか? ややもすると受け身となり、『黒板スケッチ(やみくもにただ何となく板書をノートする)』に専念しているのではないのでしょうか?」と指摘されました。「秘策とは次の2点

- ①先生の顔を見て話を聞くこと(幼い頃はできていたはずなのに、成長するにつれてだんだんできなくなってくる)
- ②大切だと思ったらメモを取る(何を書き留めるべきか判断することが難しく、要約力・集中力が必要である)

であるが、特別なことはしなくてもまずは基本から、次に継続、そしてその繰り返しで授業から得られる質は向上へとつながる」と結ばれました。

最後に改めて「新年度の始めは切り替えのチャンスである」ことを強調されました。

新2・3年生の皆さんも今日から新しいスタートです。



『本物』になるために『本気』を出そう ～入学式～

4月10日(木)、入学式を行いました。朝から雨模様との予報が心配されましたが、きれいに晴れ渡り、暖かく、穏やかな春の日差しが降り注ぎ、式後の記念撮影まで無事に終わることができました。そのようななか、在校生や来賓の方々、保護者、教職員に見守られて、新入生31名が入学しました。

岡校長から新入生へ向けて、まず『入学おめでとう』とともに『ありがとう』と声を掛けられました。『たくさんの高校の選択肢の中からカケコーを選んでくれなければ今日の出会いはありませんでした。今年で72周年を迎える歴史と伝統のあるこの掛合分校、親しみを込めて「カケコー」の生徒としてこれから3年間、自分をたくましく成長させるための学びを深めていってほしい。』とメッセージを送られました。

また、カケコーの教育理念に掲げる「掛高には『本物』がある」の『本物』になるためには、様々な教育活動に生徒皆さんの『本気(主体性)』が加わるが必要であると、現在俳優として活躍中の卒業生曾田昇吾さんを例に説明されました。

最後には、新しい環境に期待と不安を抱く入学生たちに、『カケコーの小さなサイズ感は却って地域に支えられ、地域とともにある学校であると安心感を抱かせてくれる。3年後には自立した大人として卒業してほしい。』と結ばれました。(校長式辞全文はこちらから→)



入学式のあとは、玄関前で保護者・教職員全員を交えた記念撮影を行ったのち、前日に在校生・教職員が心を込めて準備した教室で初めてのホームルームを迎えました。

真新しいブレザーに身を包み、凜とした緊張のなかにも初々しさを感じられる一日となりました。

思考のアップデートをしよう ～対面式～

4月11日(金)1限に対面式を行いました。生徒会執行部が中心となって、その企画と運営をしました。生徒会長から『高校生活をと

おして”思考のアップデート”をし

てほしい』という歓迎のことばに始まり、新入生代表のあいさつを受けて、執行部制作の学校紹介スライドを用いた説明、先輩からのバス乗車マナーのレクチャー、各部代表による部活動紹介などを行いました。新入生に向けてカケコーでの生活に一日も早く慣れてほしいと願う2・3年生から、いろ

いろと工夫が凝らされた、和やかで楽しい対面式となりました。そのおかげで、1年生の緊張も少しずつほぐれていく様子でした。先輩たちのように充実した学校生活を送られることを期待しています。

「チームカケコー」新メンバー紹介

新体制「チームカケコー」がスタートしました。どうぞよろしくお願いいたします。

右から、おか ひでき 岡 秀樹 校長先生、ふじはら ともこ 藤原 智子 先生(国語)、まつもと まなぶ 松本 学 先生(地歴・公民)、ふくしろ あやの 福代 彩乃 先生(理科)

